

令和6年度事業計画

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行し停滞していた社会・経済が再始動しており、震災や航空機事故の発生はあるものの航空需要については回復基調が明確となっていることから、当協会の定款に定める目的及び事業を継続していきたい。

会員各社の取扱数量は概ねコロナ以前の8割から9割程度まで回復しており、会費規定に則って算出した会費を基に事業計画(本案)を策定する。

なおコロナ禍により航空業界は人員不足に陥っており、会員各社の運営状況は厳しい状態が続いているため、これに対する支援として引続き以下の対応に注力する。

- ・関係諸官庁への協会としての状況説明・陳情等
- ・関係諸官庁より、関連する最新情報の取得と周知

(1) 定例会議

- | | |
|---------------|-------|
| ① 定時社員総会 | 年1回 |
| ② 理事会 | 年2回以上 |
| ③ 正副会長会議 | 年7回 |
| ④ 全国総務委員会 | 年2回 |
| ⑤ 全国総務委員会合同部会 | 年9回 |

(2) 推進事項

- ① 航空機燃料給油施設及び管理の改善並びに燃料給油サービス向上のため、技術改善に関する調査・研究を行う。
また、会員相互の連携を図り給油事業に関する内外の資料・情報の収集と周知普及の促進を図る。
- ② 関係諸官公庁との連絡調整
- ③ 航空関係事業者及び航空関係諸団体との連絡調整
- ④ 出版物の刊行
 - ・全油協会報の刊行 (年1回)
 - ・事務局 NEWS の刊行 (毎月)

(3) 重点項目

- ① 航空機給油施設管理の在り方及び給油作業の技術並びに能率向上を図るための安全確保に関する調査・研究を実施する。
具体的には、安全確保の取組として前年度に引き続き「航空燃料施設及び航空機給油に係わる安全情報（ヒヤリハット）交換システム」に積極的に取り組む。
- ② 研修会の実施
空港等航空機給油施設及び航空機給油作業の技術的向上及び安全確保の向上に向けて、空港現地における給油作業の見学、その他関係施設及び会社見学などの研修会を実施する。
- ③ 講習会の実施
 - ・ 航空の安全確保及び航空全般に亘る知識習得のための実務者向け講習会を実施する。
 - ・ 経営層向け講習会を実施する。

(4) その他本協会の目的に添った事業

- ① 表彰制度について
継続して実施する。
- ② 給油事業者の現状調査について
継続して実施する。
- ③ 相談サービスの提供について
継続して実施する。

以上

令和6年度収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	14,102,400	13,160,800	941,600	
正会員	11,702,400	10,750,800	951,600	
賛助会員	2,400,000	2,400,000	0	
入会金	0	10,000	-10,000	
②雑収入	620,050	319,200	300,850	
広告収入	600,000	300,000	300,000	
受取利息	50	200	-150	
雑収入	20,000	19,000	1,000	
事業活動収入計(A)	14,722,450	13,480,000	1,242,450	
2. 事業活動支出				
給料手当	4,429,000	4,068,000	361,000	
福利厚生費	30,000	30,000	0	
旅費交通費	2,903,000	2,459,000	444,000	
調査研究費	0	0	0	
海外視察費	0	0	0	
会議費	2,490,000	950,000	1,540,000	
研修会費	1,370,000	1,420,000	-50,000	
講習会費	200,000	2,240,000	-2,040,000	
通信費	468,000	418,000	50,000	
消耗品費	160,000	120,000	40,000	
印刷製本費	500,000	500,000	0	
新聞図書費	120,000	125,000	-5,000	
光熱水料	432,000	420,000	12,000	
賃貸料	1,074,000	1,232,000	-158,000	
什器備品費	0	0	0	
租税公課	70,000	70,000	0	
負担金	67,000	55,000	12,000	
雑費	408,000	709,000	-301,000	
事業活動支出計(B)	14,721,000	14,816,000	-95,000	
事業活動収支差額(C=A-B)	1,450	-1,336,000	1,337,450	
II 投資活動収支の部			0	
1. 投資活動収入	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	
海外視察積立金	0	0	0	
投資活動収支差額(D)	0	0	0	
III. 財務活動収支の部			0	
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額(E)	0	0	0	
iv 予備費(F)	2,500,000	500,000	2,000,000	
当期収支差額(G=C+D+E-F)	-2,498,550	-1,836,000	-662,550	
前期繰越収支差額(H)	11,825,472	10,072,787	1,752,685	
次期繰越収支差額(I=G+H)	9,326,922	8,236,787	1,090,135	